

鈴木康広の人気アート作品が隅田川初公開！
「ファスナーの船」が12月14日運航開始
～内閣官房が認証する「beyond2020プログラム」として展開～



©Yasuhiro Suzuki 瀬戸内国際芸術祭 2010 に出展

株式会社 KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原眞樹、以下 KADOKAWA)と、墨田区主催(『隅田川 森羅万象 墨に夢(通称:すみゆめ)』実行委員会主催企画)による「Edo⇄2018 すみだ川再発見! 『ふねと水辺のアートプロジェクト』」の第3弾となる「ファスナーの船」の運航日が、12月14日(金)に決定いたしました。

平成29年度文化庁文化交流使に就任するなど、海外各都市を巡る国際的アーティスト・鈴木康広(すずき・やすひろ)の作品「ファスナーの船」。水面をキャンバスとし航跡波を描きながら進む姿を、金具がスライドして布を開くファスナーに見立てた本作品は、鈴木氏が飛行機から東京湾を眺めていた際、とある船がふとファスナーの金具に見えたことからアイデアが生まれました。「ファスナーの船」プロジェクトは2004年にラジコンの模型からスタートし、2010年には瀬戸内国際芸術祭にて、実際に船長が操縦する作品として公開。この度、都市の「川」では初運航となります。

初運航となる隅田川は、江戸のころから庶民の遊び場であるとともに、武蔵国(むさしのくに)、下総国(しもうさのくに)という2つの国を隔てる国境でもありました。そんな境界の役割を担ってきた隅田川が、「ファスナーの船」で開かれたり、繋がったりする様を表現。隅田川の「新しい未来を開く」象徴として、吾妻橋から桜橋の川岸付近を運航いたします。

また、隅田川沿いのリバーサイドカフェ「シエロ イ リオ」では、葛飾北斎の名所浮世絵「富嶽三十六景」の1図である「凱風快晴」(赤富士)をイメージした限定スイーツ「ふじりんごの包み焼き」(750円・税別)を提供。隅田川を走る「ファスナーの船」が店舗付近を通る時間の前後(11:45~11:55頃、14:05~14:15頃)のカフェタイムに、ぜひ合わせてお楽しみください(※時間は前後する可能性あり)。

■ふねと水辺のアートプロジェクト 第3弾「ファスナーの船」

日程：12月14日(金)~28日(金)

※天候や川の状況により中止の場合あり

時間：12:00~14:00 ※時間は前後する可能性あり

場所：隅田川・吾妻橋~桜橋の川岸付近(上記時間帯に往復)

交通：吾妻橋=東武伊勢崎線・東京メトロ銀座線・都営地下鉄

浅草線「浅草駅」から徒歩1分

観覧費：無料

特設サイト：<https://sumidagawa2018.com>

協力：一般社団法人日本チャーターヨット協会



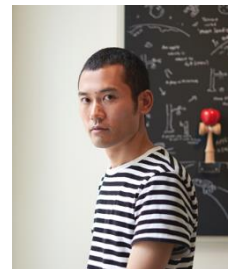
<鈴木康広 コメント>

飛行機の窓から見下ろした船をファスナーに見間違えたことをきっかけに「ファスナーの船」を着想しました。2010年に瀬戸内海、2011年に浜名湖を開き、いよいよ東京にやってきました。今回、開く隅田川はいつの時代にもそこに住む人々の生活に欠かせなかった歴史的水脈。現在の東京を映す隅田川の水面を開くことで、都市の深層に流れる記憶を呼び覚まし、隅田川の新鮮な見方が生まれるきっかけとなれば嬉しいです。

<鈴木康広 プロフィール>

1979年静岡県生まれ。東京造形大学デザイン学科卒業、東京大学先端科学技術研究センター客員研究員、武蔵野美術大学空間演出デザイン学科准教授。日常の何気ない風景や身近な物からインスピレーションを受け、物事の見方を変える作品を国内外で多く発表している。

写真提供=国際交流基金



■リバーサイドカフェ「シエロ イ リオ」期間限定メニュー

ふじりんごの包み焼き 750円(税別)

期間：販売中～12月28日(金) 予定

隅田川とゆかりのある葛飾北斎の名所浮世絵「富嶽三十六景」の1図である「凱風快晴」(赤富士)をイメージ。ラズベリーパウダーで染めたサクサクのパータフィロ(具を詰めて、包み焼きしたり、包み揚げしたり、料理からデザートまで、様々な料理の用途で使われる薄皮)にふじりんごのコンポート、アクセントに柚子を練り込んだ白餡を添えた一品。



<店舗データ>

住所：東京都台東区蔵前 2-15-5 MIRROR 1・3F

時間：月～金 ランチ 11:30～15:00 (LO)、

ディナー17:30～22:00 (LO)、

カフェ 11:30～22:30 (LO)

土日祝 ランチ 11:00～15:00 (LO)、ディナー17:30～22:00 (LO)、カフェ 11:00～22:30 (LO)

電話：03-5820-8121

交通：都営大江戸線「蔵前駅」から徒歩2分、都営浅草線「蔵前駅」から徒歩5分

HP：<https://www.cieloyrio.com/>



「Edo2018 すみだ川再発見！『ふねと水辺のアートプロジェクト』とは

豊かな文化を育んできた隅田川を現代アートで活性化させ、その歴史的価値を世界に向けて発信することを目的にしたプロジェクトです。

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局の委託により、「平成30年度オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査に係る試行プロジェクト」として実施されています。

また、2020年に向けた機運を盛り上げるとともに、2020年以降のレガシーを創出する「beyond2020プログラム」に認証されています。

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/beyond2020/



主催：KADOKAWA、墨田区、「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会

※「隅田川 森羅万象 墨に夢」は、特別協賛：アサヒグループホールディングス株式会社、協賛：YKK株式会社、協力：YKK AP株式会社により実施している、墨田区主催のアートプロジェクトです。

以上

※次ページに取材返信用紙あり

<取材返信用 FAX・メールアドレス>

運航初日の12月14日(金)の11:20頃より、隅田川界隈で「ファスナーの船」を制作したアーティスト・鈴木康広の取材会を行います。合わせて「ファスナーの船」の運航も撮影していただけます。詳細はお申込みいただいた方に別途お送りさせていただきます。

12月13日の12:00までに

FAX、あるいはメールにてご連絡をお願いいたします。

FAX : 03-3238-8667

E-mail : r2021-sumidagawa@ml.kadokawa.jp

ご出席

ご欠席

貴社名	
媒体名	
掲載日 ・放送日	
ご芳名	様 (含む計 名)
連絡先	(携帯電話) (メール)
機材	ムービー (台)・スチール・ペン

<その他お問い合わせ先>

「ふねと水辺のアートプロジェクト」運営事務局

(株式会社 KADOKAWA 2021年室内)

TEL : 03-3238-8444 E-mail : r2021-sumidagawa@ml.kadokawa.jp